

予 算 決 算 委 員 会 総 務 く ら し 建 設 分 科 会 会 議 録	
開 会 日	令和 4 年 11 月 29 日 (火) 午後 3 時 10 分
閉 会 日	令和 4 年 11 月 29 日 (火) 午後 3 時 50 分
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 委員会室
出席委員	会 長 山田けんたろう 副会長 伊藤真規子 会 員 石じまきよし 伊藤祐司 大島令子 ささせ順子 なかじま和代 野村ひろし 山田かずひこ
欠席委員	な し
会議事件のため出席した者の職氏名	地域共生推進課長 嵯峨寛子 企画政策課長 山本晃司 人事課長 正林直己 情報課長 古橋 剛 総務部次長 福岡隆也 財政課長 井上隆雄 課長補佐 浅井紳一郎 市民課長 北川考志 収納課長 河瀬浩司 安心安全課長 久保田直也 環境課長 富田俊晴 生涯学習課長 粕谷庸介 土木課長 近藤泰介  計 13 人
職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 横地賢一 書記 浅井良和
会 議 録	別紙のとおり

別紙

会長

開会宣言

## 議案審査

### 議案第 54 号 令和 4 年度長久手市一般会計補正予算（第 10 号）

#### 歳出 4 款 2 項 清掃費<清掃事業>

山田(か)会員 廃乾電池運搬業務委託の運搬業者と運搬先はどのようなか。  
環境課長 日本通運株式会社が北海道まで年 3 回運ぶと見込んでい  
る。

#### 歳出 2 款 1 項 総務管理費<情報化推進事業>

#### 歳出 2 款 1 項 総務管理費<防災事業>

大島会員 「すぐメール P L U S」により、各課の情報発信の統合  
を行い、あわせて職員参集システムの導入も行うとのこと  
だが、どのようなシステムなのか。

情報課長 現在は、メール配信をそれぞれの課でそれぞれのシステ  
ムを用いて行っている。今後は、統一したドメインで各課  
からメールを送ることができるようになる。また、メール  
や L I N E などの配信方法を選択できるようになる。

大島会員 各課で配信方法を選択できるようになると、受け手はた  
くさんのツールを持たないといけなくなるのか。

情報課長 スマートフォンを 1 つ持てばよい。配信方法は、L I N  
E を中心に考えている。ただ、主に電話に特化している従  
来型のフューチャーフォンでは、L I N E を使用できない  
機種もあるため、利用者側でメールを受信する設定をして  
いただくことになる。

大島会員 安心メールの配信方法はメールのみか。

情報課長 現在はメールのみである。

大島会員 このシステムが導入されると、メールでも L I N E でも  
同じ内容を受信できるようになるのか。

情報課長 最終的には配信する課が決めることになる。セグメント  
配信ができるようになるため、利用者が必要とする情報を  
選択して、受け取ることができる。

#### 歳出 2 款 1 項 総務管理費<情報化推進事業>

石じま会員 グループウェアシステム管理事業のネットワーク機器等  
賃借料の内容はどのようなか。

情報課長 各フロアにあるW i - F i 通信機器の保守が今春に切れ  
ており、リース最終年となる。今年の9月に一部端末が故  
障し、実際にはフルスペックで動かすことができない状況  
になっている。アクセスポイントが故障しているため、早  
急に復旧したい。

石じま会員 議員が使用している端末のW i - F i が不安定である。  
この更新で改善できるのか。

情報課長 改善できると考える。

歳出 7 款 1 項 土木管理費<土木事務事業>

山田(か)会員 北浦・杵ノ洞地区排水路整備事業負担金が、215 万円不  
足した理由はどのようなか。

土木課長 工事はすべて瀬戸市が施工し、流域面積割合に基づいて、  
長久手市が約 30 パーセントの負担金を支払う取り決めで  
ある。当初予算を積算した段階では、実施設計による概算  
額にならざるをえない。実際に工事をする段階になって、  
予想を上回る樹木の繁茂があったことや、残土処分の際に  
コンクリートガラ等の産業廃棄物が混入しており、当初想  
定していなかった処分費が発生したためである。

山田(け)会員 産業廃棄物を含む残土とは、どのようなものか。

土木課長 コンクリートガラである。産業廃棄物であるため、処分  
費が必要になる。

山田(け)会員 新たに投棄されたものではないのか。

土木課長 過去からその場所にあったものが露出しただけであり、  
不法投棄があったという実態は把握していない。

歳出 2 款 1 項 総務管理費<市役所周辺都市基盤施設整備事業>

野村会員 なぜ新しい市役所駐車場の岩作交差点付近に、高さ約 6  
メートルの高木を植えるのか。

企画政策課長 総合計画等において都市機能集積区域に位置付け、緑の  
基本計画においては、緑化重点地区に位置付けており、緑  
化を推進していくとしている。シンボルツリーとして田  
名古屋線から見える位置にクスノキを植樹し、緑の推進を  
図る意義はあると考える。

野村会員 上空にある電線に支障はないのか。

企画政策課長 電線は道路上空にあり、今回の植樹は、道路隅切部、市役所の敷地内に、植栽マスを設置し植樹をする。高さ6メートル、幹回り40センチという規模のものであるが、上空に伸びていく部分については、特に支障がないと考えている。

野村会員 市役所整備にあたり移植することはないか。

企画政策課長 将来的な移植は、想定していない。

大島会員 あの場所に木を植えると邪魔である。植樹自体は否定しないが、交差点付近に植えることで交通安全上の支障が出るのではないか。

企画政策課長 道路構造令等の基準により交差点の隅切りが整備されており、特に支障はないと考える。

歳出 2款1項 総務管理費<地域共生ステーション事業>

大島会員 各地域共生ステーションの光熱水費にばらつきがあるのはなぜか。

財政課長 全ての公共施設で共通の計算方法を用いて積算した。まず4月から9月までの料金の実績を前年度の同じ時期と比較して上昇した比率を算出する。その率に前年度実績を掛け合わせて年間の見込額を算出し、最後に燃料費調整単価として1.1をかけた。

大島会員 北小校区共生ステーションの補正額が一桁少ないのは利用者数が少ないということか。

財政課長 当初予算では、北小校区共生ステーションの光熱水費を多めに見積もっていたが、上半期の実績を踏まえるとこの額の補正で足りると判断した。

なかじま会員 先の本会議では、室温調整により約4パーセントの光熱水費が削減できたとの答弁だった。どれぐらいの室温設定を予定しているのか。

財政課長 夏は28度とした。冬はまだ明確な目標温度を設定していないが、過度な温度調節による節約をしないようにする。一度にたくさんの空調を付けると最大需要電力が増えるため、その分年間を通した電気代が高くなる。例えば、朝は始業前から順番に空調を付け始めるなどの工夫をして最大電力量を抑えられれば、基本料金を下げることができる。電力の見える化事業を委託しており、委託先の意見も踏ま

えながら電気代を減らしていきたい。

歳出 2 款 3 項 戸籍住民基本台帳費<戸籍住民基本台帳整備事業>

野村会員 地番変更住基システム関連処理委託費が計上されている。何世帯分の住所を変更するのか。

市民課長 対象は、8 月末時点で公園西駅周辺地区に居住する 100 世帯 280 人ほどである。地番の変更やその後の証明書の発行のほか、当該地区の住人や当該地区に本籍地を置かれている人への事前のお知らせ等を契約の中に含めており、その作業にかかる作業員の人数で決まる。

野村会員 この金額は、妥当だと考えてよいか。

市民課長 前回、長久手中央地区でも委託しており、価格を比較しても変わらないため、妥当であると考えている。

歳出 4 款 2 項 清掃費<清掃事業>

大島会員 令和 5 年 7 月から、ごみの短時間収集を始めるための債務負担行為が計上されている。何時から何時までに収集する想定か。

環境課長 現在、午前 8 時 30 分から回収を始めても、午後 4 時を超えることもある状況である。そのため、1 台の増車では、時間短縮を実感していただけないと考え、思い切った増車をする事とした。確実に午前中までに回収できるとは約束できないが、午後の回収が 1 便になるようにしたい。市民にごみ減量に努めてもらうことで実質的にはさらに早くなると考えている。

山田(か)会員 ごみ収集車を増車するとのことだが、ほかの業務内容は変わらないのか。

環境課長 業務内容は変わらないが、人口増加に伴いごみも増えている。他市との契約額を比較すると、本市は安かったため、今回の増額で他市と同水準となった。このまま従来の水準でプロポーザルを進めても参加者が見込めないため、近隣と同程度の水準に引き上げた。

山田(か)会員 プロポーザルのスケジュールはどのようか。

環境課長 企画提案書提出が令和 4 年 12 月 2 日、ヒアリングが 12 月 13 日、審査結果通知は 12 月 16 日を予定している。契約は令和 5 年 1 月上旬を予定している。

山田(か)会員 ごみ収集の地区ごとに金額は異なるのか。

環境課長 1、4地区は約2億3,500万円、2、3地区は約2億3,900万円である。

山田(か)会員 これから人口が増える1、4地区の方が金額が少ないのか。

環境課長 3年契約になるため、次の契約時に改めて検討することになる。

会長 他になければ、議案第54号の質疑及び意見は以上で終了する。

会長 分科会長報告は会長と副会長への一任を確認。

会長 閉会宣言

午後3時50分終了

以上、要点筆記は会議内容と相違ないので署名する。

令和4年11月29日

予算決算委員会

総務くらし建設分科会長 山田けんたろう